

令和7年度 横浜市洋光台駅前公園こどもログハウス 事業計画書

1 指定管理者

法 人 名	一般社団法人磯子区区民利用施設協会
所 在 地	横浜市磯子区磯子3-1-41
設立年月日	平成24年10月3日
指 定 期 間	令和4年4月1日～令和9年3月31日

2 協会の基本方針

当協会は、その前身である「横浜市磯子区区民利用施設協会」（以下「旧団体」という。）が、管理運営している指定管理施設5館及び受託施設6館の管理運営を引き継ぐため、設立されました。

当協会は、旧団体が培ってきた管理運営のノウハウを継承し、

- (1) 地域や利用者のニーズに合った管理運営
- (2) 区民活動をサポートし、地域社会に貢献
- (3) 区内11施設のネットワークによる効果的な事業展開ある管理運営
- (4) 充実したサービスの提供と安定性・信頼性のある管理運営
- (5) 情報の公開と個人情報の保護

などの方針のもと、ホスピタルマインドを大切にし、地域・区民にとって「誰もが気楽に楽しく利用できる施設」となり、ご利用いただく皆様の「満足」「安全」「公平」「快適」が実現できるよう、一層の努力をいたします。

また、施設の維持管理については、全体的に施設の老朽化が進む中、利用者の皆様に安全で快適な施設を提供し続けるため、きめ細かな日常点検を行い、大事に至る前に小破修繕を行い、コストの節減や不具合防止に努めてまいります。

3 施設運営体制

開館時間	午前9時～午後5時		開館日数	347日
休館日	毎月 第3月曜日（但し、祝日と重なる場合は翌日）、12月29日～1月3日			
人員体制	館長1名（兼務） コミュニティスタッフ（時間給 午前2名、午後2名）。 スタッフ体制：リーダー・サブリーダー各1名 スタッフ8名 計10名			
勤務体制	時間給職員			
	午 前	8:45～13:00		
	午 後	12:45～17:00		

4 利用者ニーズにあった管理・運営の推進

(1) こどもログハウスは、子ども達が身近なところで、木のぬくもりを感じながら、自由に集い、遊ぶことが出来る屋内施設で、子ども同士の遊びを通して心のふれあいや創造力を育む場です。子どもは、遊びを通して体力を養い危険を回避する身のこなし方などを覚えていきます。

当施設は、子ども中心の施設のため、複雑な遊具や機器類はありませんが、単純な遊具であっても、どのような事故が起きるか分からぬことを前提に、常に見守りや声かけを行うとともに、危険予防のために、日常的にきめ細かな遊具の点検や修繕、必要な箇所にクッションなどを取り付ける等の予防策を講じております。

また、子ども達や保護者の皆様にとって分かり易く、暖かさを感じていただけるよう、館内の表示や手作りの展示物などの工夫にも努めています。遊具については、できるだけ手作りで制作したものを提供します。

利用者アンケートや直接のお声掛けなどから、利用者・地域ニーズを把握し積極的に自主事業や施設運営に反映します。

さらに、新型コロナ対策に万全を期して、安心・安全な運営を行います。

(2) 職員・スタッフ研修

- ア 個人情報保護法の研修実施
- イ 人権擁護研修の実施

5 令和7年度自主事業計画について

子どもたちが、次世代を担う健全で豊かな人間として育つよう、次の考えに基づき個性色を出した自主事業を企画します。また、地域と連携したイベント期間を通してログハウスならではの自主事業を展開します。

- (1) フェイスツーフェイスで仲間と楽しく遊べるものにします。
- (2) 自主性や創造性を發揮できるものにします。
- (3) 地域への愛着を持てるようにします。
- (4) 日本の四季折々の行事を楽しみながら世界を知る個性豊かなものにします。
- (5) 感謝する心を育めるものにします。

6 地域・関係諸機関との協力

こどもログハウスは子ども中心の施設ではありますが、地域や地域の方々の連携拠点となるよう努めてまいります。

- (1) 広報に関する町内会との連携、地元の中学生をはじめ地域ボランティア等の方々のイベント参加、自主事業での地域の人材の活用などを通じた連携強化を図ります。
- (2) 近隣のコミュニティハウスや公園内の「こども科学館」、地域団体である「洋光台プレイパーク」、「洋光台まちづくり協議会」などと連携を図ります。
- (3) 「子育て相談」や「絵本の会」では区役所や子育て支援サークルと、保育士の派遣を依頼する際は、近隣保育園との連携を図ります。
- (4) 保育園等の子育て支援施設、小学生の課外活動や職業体験の受け入れ、地域子供会との連携を図ります。
- (5) 区主催の磯子まつりや区内区民利用諸施設と連携したスタンプラリーへの参加など関係団体等と連携を図ります。
- (6) ハロウィン等での近隣商店等との連携など、幅広く連携を深めてまいります。
- (7) 近隣中学校生徒の職場体験の受け入れをします。

7 防災の取り組み

こどもログハウスでは、防災などの訓練を実施しております。発災時には、こどもをはじめ来館者の皆様の「安全確保」を第一に考え、利用者名簿による点呼・確認、避難誘導などの手順をマニュアル化するとともに、震災時訓練を実施するなど、「安全確保」について、より一層取組みを進めていきます。

尚、災害時においては、市や区の要請に応じた協力体制を構築し状況に応じた対応に努めます。

8 委員会の開催予定

- ・第1回 5月下旬 前年度事業実績・決算報告等
- ・第2回 11月中旬 現年度上半期中間報告等

尚、ログハウスは地区センターのように団体利用がありませんので、利用者会議はありませんが、「利用者の声（アンケート）」だけでなく、皆様とスタッフの毎日のふれあいの中で「生の声」をお聞かせいただき、施設の運営に反映していきます。

以上

令和7年度 自主事業計画書 (案)

1/2

施設名： 洋光台駅前公園こどもログハウス

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自主事業予算額							新規・ 継続等	
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
1	こいのぼり工作 (自主性や創造性を發揮できる)	青少年育成	幼児～小学生 15 無料	5月 2回	3,000	3,000	0	3,000	0	0	3,000	0	新規
2	親子遊び (フェイスツーフェイスで仲間と楽しく遊ぶ)	子育て支援	幼児 15人 無料		2,000	2,000	0	2,000	0	0	2,000	0	継続
3	七夕 (日本の季節感に富んだ伝統や行事)	青少年育成	幼児～小学生 45人 無料	7月 3回	2,000	2,000	0	2,000	0	0	2,000	0	継続
4	夏の工作 (自主性や創造性を發揮できる)	青少年育成	小学生 30人 無料		4,000	4,000	0	4,000	0	0	4,000	0	継続
5	巨大ぬりえをやってみよう	子育て支援	幼児 30人 無料	9月 1回	2,000	2,000	0	2,000	0	0	2,000	0	新規
6	ログのハロウィン (青少年ボランティアが活躍できる)	地域交流	幼児～小学生 100人 無料		38,000	38,000	0	38,000	0	0	38,000	0	継続
7	バルーンアート (フェイスツーフェイスで仲間と楽しく遊ぶ)	仲間・生きがいづくり	幼児～小学生 30名 無料	11月 1回	3,000	3,000	0	3,000	0	0	3,000	0	新規
8	ログのクリスマス (地域への愛着を持つ)		幼児～小学生 50人 無料		40,000	40,000	0	40,000	0	0	40,000	0	継続
			1 合計		94,000	94,000	0						

令和7年度 自主事業計画書 (案)

2/2

施設名： 洋光台駅前公園こどもログハウス

	事業名	事業目的	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	開催時期 及び回数	自主事業予算額							新規 継続等	
					総経費	収入		支出					
						施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
9	お正月遊び（日本の季節感に富んだ伝統や行事）	仲間・生きがいづくり	幼児～小学生 45人 無料	1月 2回	2,000	2,000	0	2,000	0	0	2,000	0	新規
10	節分 (日本の季節感に富んだ伝統や行事)	青少年育成	幼児 30人 無料	2月 1回	2,000	2,000		2,000		0	2,000		継続
11	卒業・入園の春 (自主性や創造性を發揮できる)		幼児～小学生 45人 無料	3月 2回	2,000	2,000		2,000			2,000		新規
12					0			0					
13					0			0					
14					0			0					
15					0			0					
					2 合計	6,000	6,000	0					
					2/2合計	100,000	100,000	0					

令和7年度 「洋光台駅前公園こどもログハウス」 収支予算書兼決算書

(R7. 4. 1~R8. 3. 31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	11,201,000		11,201,000		11,201,000	横浜市より
利用料金収入	0		0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	0		0		0	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	0		0		0	
収入合計	11,201,000	0	11,201,000	0	11,201,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	7,703,000	0	7,703,000	0	7,703,000	
給与・賃金	7,333,000		7,333,000		7,333,000	時給職員10名
社会保険料	20,000		20,000		20,000	労災保険料
通勤手当	250,000		250,000		250,000	スタッフ通勤費
健康診断費	100,000		100,000		100,000	スタッフ健康診断費
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	723,000	0	723,000	0	723,000	
旅費	10,000		10,000		10,000	事務連絡、会議等出張旅費
消耗品費	330,000		330,000		330,000	事務消耗品費
会議賄い費	10,000		10,000		10,000	会議用茶菓代
印刷製本費	0		0		0	
通信費	130,000		130,000		130,000	電話代・郵送料、インターネット使用料等
使用料及び賃借料	30,000	0	30,000	0	30,000	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	30,000		30,000		30,000	モップレンタル代
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	18,000		18,000		18,000	施設損害賠償責任保険料
職員等研修費	0		0		0	スタッフ研修費用は賃金より支出
振込手数料	5,000		5,000		5,000	
リース料	190,000		190,000		190,000	監視用ビデオカメラ、AED、コピー機
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
事業費	100,000	0	100,000	0	100,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	0		0		0	
自主事業費	100,000		100,000		100,000	イベントの実施
管理費	1,140,000	0	1,140,000	0	1,140,000	
光熱水費	0	0	0	0	0	
電気料金	0		0		0	
ガス料金	0		0		0	
水道料金	0		0		0	
清掃費	300,000		300,000		300,000	定期清掃費
修繕費	400,000		400,000		400,000	
機械警備費	190,000		190,000		190,000	
設備保全費	250,000	0	250,000	0	250,000	
空調衛生設備保守	0		0		0	
消防設備保守	0		0		0	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	250,000		250,000		250,000	ゴミ回収費・HP保守費・コピー機保守
共益費	0		0		0	
公租公課	590,000	0	590,000	0	590,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	590,000		590,000		590,000	
印紙税	0		0		0	
その他（）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	945,000	0	945,000	0	945,000	
本部分	945,000		945,000		945,000	労務・経理等の本部事務経費・法人税
当該施設分	0		0		0	
二一ツ対応費			0		0	
支出合計	11,201,000	0	11,201,000	0	11,201,000	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入	0		0		0	
自主事業費支出	100,000		0		0	
自主事業収支	△ 100,000		0		0	
管理許可・目的外使用許可収入			0		0	
管理許可・目的外使用許可支出			0		0	
管理許可・目的外使用許可収支			0		0	